

栃木県立大田原高等学校SSC(科学部)の活動方針等

目的・目標	豊かな人間性の涵養という本校部活動の目的を踏まえ、以下の目標掲げる。 ○活動をとおして主体的な態度を養うとともに、自己肯定感、克己心の育成を目指す。 ○地域課題の解決に向けた専門的な探究活動を実施していくことをひとつの目標とする。 ○各種コンテストへの参加および上位大会への出場を目指す。 ○部員全員の科学的技量の向上を目指す。科学教室等を通して、成果の普及を行っていく。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の主体的な活動を促し、探究活動や活動計画立案、行動の自律等において生徒の判断を尊重する。 ○メリハリのある活動を心がけ、漫然と時間を過ごすことのないよう自覚する。	
活動日	○原則として、毎週火曜日と木曜日を活動日とする。 ○レポートや実験等で通常の活動日以外の活動をする場合でも、週1日以上は休養日とする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度として19時には完全下校とし、休業日は4時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間(最終日を除く)は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、レポート等の提出期限がある場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月		
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・物理チャレンジ(県予選) ・化学グランプリ(県予選) ・生物オリンピック(県予選) 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・SSH生徒課題研究発表会(全国) ・物理チャレンジ(全国) ・化学グランプリ(全国) ・生物オリンピック(全国) 	<ul style="list-style-type: none"> ・研究施設見学会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・日本学生科学賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校祭発表
10月		
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・科学の甲子園(県予選) ・とちぎの高校生課題研究発表会 	
12月		<ul style="list-style-type: none"> ・科学教室
1月	栃木県理科研究展覧会	
2月		
3月		<ul style="list-style-type: none"> ・物理チャレンジプレチャレンジ(物理実験講習会)